

シーン3

サポート当日のチェックリスト ~子どもの年代・発達状況により配慮しましょう~

●送迎サポートの場合

- チャイルドシート・ジュニアシートは、年齢や体格にあった物を後部座席に取り付け、グラグラしないか確認する。シートが不要でも、シートベルトは必ず使用するよう子どもにも確認する。

※チャイルドシートやシートベルトは普段から子どもが慣れているとサポートがスムーズです。

- 車のドアや窓の開け閉めは大人が行い、閉める時は、子どもが顔や手足を出していないか直接見て確認する。

※車にロック機能があれば使用しましょう。(特に風が強い日は手挟みがないように気をつけましょう)

- 子どもと道路を歩く時は、大人が車道側を歩き、手をつないで歩く。

- サポート中は会員証を所持し、求められたら提示する。

※会員証を紛失した場合は、写真を用意していただければ再発行します。

- 車の中に子どもだけでいる時間を作らない。

- 感染症対策のため、できるだけ車内の換気を行う。

※カーエアコンの「外気モード」を利用すると効果的です。

●預かりサポートの場合

- 受け渡し時に、検温や健康観察を行う(発熱がないか、子どもの体調や顔色、普段と違う所がないか確認する)。

- 受け渡し時に、預かり中に必要な物が全て揃っているか確認する。

- 子どもの荷物の中に「緊急連絡カード」が入っているか確認する。

- 子どもの服に、紐や引っかかりそうなタグなど付いている場合は、預かりの際に引っかかるないよう配慮する。

- 食事は座って食べる。また、誤飲防止のため子どもを驚かせる、体にぶつかるなどしないように気をつける。

●その他

- サポート料金はつり銭のないように用意する。

※サポート時間が変わると、料金も変わる場合があります。万一、サポートの時間が変わる場合に備えて、緊急連絡方法を確認し、できれば念のため電話番号を登録しておきましょう。